

安全で円滑なワクチン接種で、皆さんの健康を守ります 65歳以上の人からワクチン接種開始

副反応とは

接種したワクチン成分に免疫機能が反応して痛みや腫れなどの副反応が見られる場合があります（多くは数日で治まります）。また、アメリカでは100万人に11人の割合で過剰な免疫反応（アナフィラキシー）が出るという報告もあります。このため、接種後は15分程度の経過観察を行ってから帰宅してもらいます。

重症化とは

新型コロナウイルス感染症の症状に、重い肺炎が挙げられます。ウイルスに感染した細胞は救助のサインを出し、免疫機能が活性化して病原体と戦い始めます。この救助のサインが増えすぎた場合に、免疫が暴走し、ウイルスに感染した細胞も感染していない細胞も無差別に攻撃してしまうことで肺が大きく傷つき、人工呼吸器などが必要になる重い肺炎に発展する場合があります。

全国で感染抑制に全力

今回実施するワクチン接種によって、各個人の生命や身体を守ることで、医療現場のひっ迫などの緩和にもつながります。また、接種者が増え新規感染者が減少すれば、緊急事態宣言のような経済

活動の制限も起きにくくなります。接種は公費で行われ、無料で受けられます。

対象を順次拡大

医療従事者に続き、重症化リスクの高い65歳以上の高齢者から実施し、基礎疾患のある人・高齢者施設などの従事者、一般の人へと拡大していく予定です。15歳以下の人については、検証データも少ないことから、現時点では対象とされていません。

接種回数

新型コロナウイルスは、3週間の間隔をあけて2回接種します。

時間厳守のお願い

今回接種するファイザー社製のワクチンは、マイナス75℃の超低温で保存管理する必要があります。1単位およそ1,000人分で供給されるため、無駄なく、できるだけ多くの人に早く接種できるように集団で接種します。

接種する時間は予約によってあらかじめ決まっています。予約時間より早く会場に来ても、時間まで会場に入れない場合もありますので、時間通りに来場しましょう。



ワクチン接種までの流れ

① 町から接種券（クーポン券）等が郵送で届きます。年齢順に発送するため同一世帯でも配達日に差が出る場合があります。

② 接種を受けるか受けなにかを決めましょう。病気療養中の方等はかかりつけ医等と相談の上、接種の可否を判断しましょう。別の予防接種（高齢者肺炎球菌等）を受けてから13日以上経過していないと新型コロナウイルスの接種はできませんので、ご注意ください。

③ 接種希望日・時間を選ぶ。同封されている接種日程表から1回目の接種希望日と時間を選びましょう。

④ 接種日を予約する。【電話で予約】
那須町ワクチン接種
予約受付・相談センター
☎0570-0566-7566
（平日午前9時～午後5時）
※土日祝除く
【インターネットから予約】
接種券（クーポン券）に掲載された予約申込みコードを読み込んで予約します。

⑤ 接種日予約確認票で接種日を確認する。申込み後、確認票を郵送しますので、接種日を確認してください。変更がある場合には、予約の取り直しをお願いします。

⑥ ワクチン接種を受ける。時間通りに来場しましょう。1回目の接種後、接種済証を交付します。その場で2回目の接種日を予約します。

